

ずし市議会だより

2016年◆6月1日

133号



披露山公園のあじさい



主な項目

第1回定例会（2月25日～3月23日）

- 議案の審議結果 2… 5ページ
- 平成28年度予算の審議概要 6… 7ページ
- 代表質問（7人登壇） 8… 11ページ

第1回臨時会（4月12日）

- 正副議長選出・監査委員選任 14… 15ページ

第1回定例会 (2月25日～3月23日)

平成28年度一般会計予算を修正可決

議員提案の路上喫煙等の防止に関する条例を可決

今定例会の概要

平成28年市議会第1回定例会は、2月25日から3月23日までの28日間の会期で開会しました。この定例会では、市長から平成28年度の施政方針及び予算提案説明を受け、3月2日・3日の両日、7会派7人の議員が代表質問を行いました。また、平成28年度の一般会計・4特別会計予算をはじめ、平成27年度の一般会計・4特別会計補正予算、工事請負契約の締結、逗葉地域医療センターの指定管理者の指定、職員の退職管理に関する条例の制定、市立図書館条例の全部改正、行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整理、住民投票条例の一部改正、公平委員会委員の選任についての人事案件など市長提出の35議案のほか、人権擁護委員の推薦についての諮問2件、路上喫煙等の防止に関する条例の制定についての議員提出議案1件、陳情1件の審議が行われ、審議の結果、議案33件を原案どおり承認・可決・同意し、1件を修正可決し、1件を否決し、諮問2件は異議ない旨答申、議員提出議案1件を原案どおり可決、陳情1件を閉会中継続審査としました。この他に、閉会中継続審査となっていた陳情1件を了承、2件を不了承、議員発議による決議案1件を可決し、閉会しました。

議案の審議結果

▼専決処分の承認について…承認(全員賛成)

平成27年度一般会計補正予算(第7号)は、選挙管理委員会事務局費及び重度障がい者医療費助成事業について、予算措置に緊急を要し専決処分を行ったため、議会の承認を求めるものです。具体的には、選挙人名簿システム改修に伴い、選挙管理委員会事務局費118万8000円、重度障

がい者医療費の増加に伴い、

重度障がい者医療費助成事業

1470万4000円をそれ

ぞれ増額するもので、歳出の

合計は1589万2000円の

増額となり、これに見合う

歳入は国庫支出金、県支出金

及び繰越金で措置するもの

で、これにより予算現額は1

84億6584万6000円

となります。

▼市道の廃止について…原案

可決(全員賛成)

市道久木9233号、小坪55号、新宿9294号の3路

線を道路法の規定に基づき廃止するものです。

▼市道の認定について…原案

可決(全員賛成)

市道逗子169号、桜山3

22号、沼間283号、山の

根80号、久木9313号の5

路線を道路法の規定に基づき

認定するものです。

▼工事請負契約の締結につい

て…原案可決(全員賛成)

(仮称)療育・教育の総合セ

ンター改修工事について、馬

洲建設株式会社と契約金額3億218万4000円で締結

するものです。

▼工事請負契約の締結につい
て…原案可決(全員賛成)

沼間5号神武寺トンネル拡
幅工事について、株式会社森
本組横浜営業所と契約金額7
億4817万円で締結するも
のです。

▼訴訟上の和解について…原
案可決(全員賛成)

平成26年7月、逗子市等を
被告として訴えが提起された
横浜地方裁判所平成26年(ワ)
第2905号国家賠償等請求
事件について、横浜地方裁判
所より事業の早期解決の観点
から和解勧告がなされたこと
を勘案し、和解することに
地方自治法第96条第1項第12
号の規定に基づき提案するも
のです。

▼逗葉地域医療センターの指

定管理者の指定について…

原案可決(全員賛成)

逗葉地域医療センターにつ

いて、指定管理者を指定する

に当たり、提案するものです。

▼職員の退職管理に関する条

例の制定について…原案可

決(全員賛成)

地方公務員法及び地方独立
行政法人法の一部を改正する
法律の施行により、地方公務

員法の一部が改正されることに伴い、職員の退職管理に関し制定の必要があるため提案するものです。

▼市立図書館条例の全部改正について：原案否決（賛成少数）

市立図書館について、平成29年4月1日から指定管理者制度に移行することに伴い、改正する必要があるため提案するものです。

▼行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整理について：原案可決（全員賛成）

行政不服審査法の公布に伴い、関係条例の整理の必要があるため提案するものです。

▼地方公務員法及び地方独立行政法人法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理について：原案可決（全員賛成）

地方公務員法及び地方独立行政法人法の一部を改正する法律の施行により地方公務員法が一部改正されることに伴い、関係条例の整理の必要があるため提案するものです。

▼住民投票条例の一部改正について：原案可決（全員賛成）

公職選挙法等の一部を改正

する法律の公布に伴い、住民投票における投票資格者年齢の取扱いについて、改正の必要があるため提案するものです。

▼職員定数条例の一部改正について：原案可決（賛成多数）

職員定数と職員実数とのかい離を考慮し、職員定数の見直しの必要があるため提案するものです。

▼職員給与条例及び一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正について：原案可決（賛成多数）

人事院の給与勧告及び近隣各市の職員給与の状況等を勘案し一般職の給与について改正する必要があるため、及び地方公務員法及び地方独立行政法人法の一部を改正する法律の施行により地方公務員法

の一部改正されることに伴い、職務の級分類の基準となるべき標準的な職務の内容等関係諸規定の整備の必要があるため提案するものです。

▼議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正について：原案可決（全員賛成）

地方公務員災害補償法施行

令の一部を改正する政令が平成28年4月1日から施行されることに伴い、改正の必要があるため提案するものです。

▼小児の医療費の助成に関する条例の一部改正について：原案可決（全員賛成）

学校教育法等の一部を改正する法律の公布に伴い、小児医療費助成の対象となる児童の用語の定義等について、改正の必要があるため提案するものです。

▼廃棄物の減量化、資源化及び適正処理に関する条例の一部改正について：原案可決（全員賛成）

事業系一般廃棄物の処理に

ついて、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に定める事業系責任による自己処理の原則のもと、本市廃棄物の減量化及び適正処理に資するため、持ち込み処理手数料をゴミ処理原価及び近隣自治体との均衡を踏まえた適正な水準に改定する必要があることから提案するものです。

▼消防団員等公務災害補償条例の一部改正について：原案可決（全員賛成）

行政不服審査法及び非常勤

消防団員等に係る損害補償の

基準を定める政令が平成28年4月1日付けで改正されることに伴い、改正の必要があるため提案するものです。

▼火災予防条例の一部改正について：原案可決（全員賛成）

対象火気設備等の位置、構造及び管理並びに対象火気器具等の取扱いに関する条例の制定に関する基準を定める省令の一部を改正する省令の公布に伴い、改正の必要があるため提案するものです。

▼平成27年度一般会計補正予算（第8号）：原案可決（全員賛成）

今回の補正は、人事異動及び給与改定等に伴う職員給与の増減を各科目にわたって調整した結果、8406万円を減額するほか、総務省の新たな自治体情報セキュリティ対策の抜本的強化に伴い電子計算システム管理事業2150万3000円、個人番号カード関連事務の委託に伴い戸籍住民基本台帳事務費1001万6000円をそれぞれ増額し、年金生活者等支援臨時福祉給付金の支給事務に伴い臨時福祉給付金支給事業1億5714万3000円、知的

障がい者等雇用報償金の不足に伴い知的障がい者等雇用促進事業120万円、利用者の増加に伴い障害者自立支援給付等支給事業2809万2000円、国の保育料の制度変更によるシステム改修に伴い児童育成事務費135万円をそれぞれ増額し、みどり基金寄附金の収入に伴いみどり基金積立金997万円、駐車管制設備設置等に伴い池子の森自然公園整備事業3621万9000円、沼間小学校に設置する通級指導教室の工事に伴い特別支援学級運営事業588万5000円をそれぞれ増額するなどのほか、4特別会計の財源調整に伴う繰入金

の増減について措置したもので、歳出の合計は5億8399万1000円の増額となり、これに見合う歳入は、国庫支出金、県支出金、寄附金、繰越金、諸収入及び市債を増額して措置するもので、これにより予算現額は190億4983万7000円となります。

▼平成27年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）：原案可決（全員賛成）

今回の補正は、給与改定等

に伴い職員給与費36万1000円を増額するほか、拠出金額の確定に伴い後期高齢者支援金141万7000円を増額、納付金額の確定に伴い介護納付金75万円を減額するなど、歳出の合計は102万7000円の増額となり、これに見合う歳入は、療養給付費等交付金及び繰越金を増額し、国庫支出金、前期高齢者交付金、県支出金、共同事業交付金及び繰入金を減額して措置するもので、これにより予算現額は77億9746万4000円となります。

▼平成27年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）…原案可決（全員賛成）

今回の補正は、人事異動及び給与改定等に伴い職員給与費536万3000円を減額するほか、納付額の確定に伴い後期高齢者医療広域連合納付金2970万3000円を増額するもので、歳出の合計は2434万円の増額となり、これに見合う歳入は、繰越金を増額し、繰入金を減額して措置するもので、これにより予算現額は11億1304万円となります。

▼平成27年度介護保険事業特別会計補正予算（第1号）…原案可決（全員賛成）

今回の補正は、人事異動及び給与改定等に伴い職員給与費109万円を減額するほか、給付費の不足見込みに伴い、高額介護サービス等給付事業446万円、介護保険事業運営基金積立金7414万8000円、償還金384万5000円をそれぞれ増額するもので、歳出の合計は8136万3000円の増額となり、これに見合う歳入は、国庫支出金、県支出金、支払基金交付金及び繰越金を増額し、繰入金を減額して措置するもので、これにより予算現額は61億96万3000円となります。

▼平成27年度下水道事業特別会計補正予算（第1号）…原案可決（全員賛成）

今回の補正は、人事異動及び給与改定等に伴い職員給与費452万円を減額するほか、事業費の確定に伴い枝線整備事業1399万4000円を減額するもので、歳出の合計は、1851万4000円の減額となり、これに見合う歳入は、繰越金及び諸収入

市議会第1回定例会日程概要

- 2月18日 全員協議会（予算大綱説明）
19日 議会運営委員会（議事日程等協議）
25日 本会議（第1日）会期を3月22日までの27日間と決定、平成28年度施政方針・予算提案説明、一部議案・議員提出議案の採決
全員協議会（議会運営委員会決定事項報告、市長報告）
- 3月2日 本会議（第2日）一部議案の採決、議案等委員会付託、平成28年度施政方針・予算に対する代表質問
3日 本会議（第3日）平成28年度施政方針・予算に対する代表質問、予算特別委員会の設置及び委員の選任並びに平成28年度予算の付託、陳情の委員会付託
予算特別委員会（正副委員長互選等）
4日 教育民生常任委員会（議案・陳情の審査・採決）
7日 総務常任委員会（議案・陳情の審査・採決）
8日 予算特別委員会（2分科会）
9日 予算特別委員会（2分科会）
11日 予算特別委員会（総括質疑・採決）
15日 基地対策特別委員会（調査）
17日 議会運営委員会（追加案件等協議）
22日 全員協議会（市長報告）
議会運営委員会（追加案件協議）
本会議（第4日）会期を23日まで1日間延長、議案の委員長報告・採決、議案委員会付託、追加議案・決議案の採決、陳情審査の結果報告
総務常任委員会（議案の審査・採決）
23日 本会議（第5日）議案の委員長報告・採決、結論が出なかった陳情の閉会中継続審査了承

を増額し、繰入金及び市債を減額して措置するもので、これにより予算現額は14億7278万6000円となります。

▼平成27年度一般会計補正予算（第9号）…原案可決（全員賛成）

今回の補正は、みどり基金への寄附金の積み立てに伴いみどり基金積立金150万円を増額するもので、これに見合う歳入は、寄附金を増額して措置するもので、これにより予算現額は190億513

3万7000円となります。

▼平成27年度一般会計補正予算（第10号）…原案可決（全員賛成）

今回の補正は、地方創生加速化交付金を活用し、三浦半島魅力最大化プロジェクト推進事業を実施するため、観光客誘致事業5840万9000円を増額するもので、これに見合う歳入は、国庫支出金を増額して措置するもので、これにより予算現額は191億974万6000円となります。



人事案件

▼公平委員会委員の選任について…同意（全員賛成）

氏名 畑中 優宏氏〔新任〕

任期 4年

▼固定資産評価審査委員会委員の選任について…同意（全員賛成）

氏名 杉山 賢氏〔再任〕

任期 3年

▼情報公開審査委員の委嘱について…同意（全員賛成）

氏名 高橋 良氏〔新任〕

任期 3年

▼個人情報保護委員の委嘱について…同意（全員賛成）

氏名 高橋 良氏〔新任〕

任期 3年

▼人権擁護委員の推薦について…異議ない旨答申（全員賛成）

氏名 三宅 譲氏〔再任〕

任期 3年

▼人権擁護委員の推薦について…異議ない旨答申（全員賛成）

氏名 大竹ひろ子氏〔再任〕

任期 3年

報告事項

▼専決処分の報告について（損害賠償の額の決定）

平成27年10月18日に発生した市管理緑地からの倒木により相手方に損害を与えたもので、損害賠償額48万8700円で賠償の相手方と示談が成立したため、専決処分を行ったものです。

議員提出議案の審議結果

▼路上喫煙等の防止に関する条例の制定について…原案可決（全員賛成）

丸山議員ほか8名から提案されたもので、路上喫煙等を防止することにより、市民等の安心かつ安全で健康な生活の確保及びまちの美観の保全に寄与するために提案するといふものです。

この条例案は、平成27年6月、市議会において、各党派の所属議員7名を委員とする「歩行喫煙防止条例制定に係る調査会」を立ち上げ、調査会での協議、市内歩行喫煙調査及び先進都市行政視察等を経

て、平成28年第1回定例会に上程されました。

提出された陳情の要旨・審査結果

▼逗子市山の根三丁目90番3、97番周辺市有地にかかる道路設置拡張に関する陳情

小澤正直さん及び小田司光さん外19名から提出されたもので、住民の安心・安全の確保及び生活基礎の確保のため、現在更地である山の根の当該市有地を活用し、周辺住民の長年の願いである周辺道路の設置・拡張を切望する、というものです。

この陳情は、総務常任委員会に付託。審査の結果、閉会中継続審査となりました。

継続審査案件中結論が出た陳情

閉会中継続審査になっていた陳情のうち、今定例会で結論が出たものは、次のとおりです。

▼路上喫煙全面禁止（罰則付き）条例制定に関する陳情…総務常任委員会です承（全員賛成）

▼神奈川県に私学助成の拡充を求める意見書の提出を求める陳情…教育民生常任委員会です承（賛成少数）

今定例会で結論が出なかった陳情

次の陳情は、今定例会で結論が出なかったため、閉会中継続審査となりました。

▼保険診療への消費税ゼロ税率課税（免税措置）とする意見書提出を求めることに關する陳情

▼安全・安心の医療・介護の実現と夜勤改善・大幅増員について国への意見書提出を求める陳情

▼逗子市山の根三丁目90番3、97番周辺市有地にかかる道路設置拡張に関する陳情

▼教育民生常任委員会

▼平成28年度における「重度障害者医療費助成制度継続」についての陳情

▼平成28年度における「慢性腎臓病（CKD）及び生活習慣病対策」についての陳情

平成28年第2回定例会の予定

6月6日(月)	議会運営委員会 (第2回定例会の日程等協議)
6月9日(木)	第2回定例会招集

声の議会報のご案内

視覚障がい者のために、声の議会報として「ずし市議会だより」のCDを用意しています。

お気軽にご利用ください。

ご希望の方は、議会事務局へ。

内線 405

平成28年度

一般会計・4特別会計予算案

議案の審議結果

▼平成28年度一般会計予算：修正案可決（賛成多数）

修正部分を除く原案可決（賛成多数）

修正可決された歳入歳出予算の総額は196億9368万4000円で、前年度当初予算比7・9%の増となっています。

▼平成28年度国民健康保険事業特別会計予算：原案可決（全員賛成）

歳入歳出予算の総額は76億1330万円で、前年度当初予算比0・8%の減となっています。

▼平成28年度後期高齢者医療事業特別会計予算：原案可決（全員賛成）

歳入歳出予算の総額は11億2450万円で、前年度当初予算比3・3%の増となっています。

▼平成28年度介護保険事業特別会計予算：原案可決（全

員賛成）

歳入歳出予算の総額は64億4170万円で、前年度当初予算比7・0%の増となっています。

▼平成28年度下水道事業特別会計予算：原案可決（賛成多数）

歳入歳出予算の総額は15億3790万円で、前年度当初予算比3・1%の増となっています。

予算特別委員会

3月3日の本会議で議長を除く委員17名で構成する予算特別委員会の設置を決定し、委員の選任、平成28年度一般会計予算案及び4特別会計予算案の付託を行いました。

本会議終了後、本特別委員会を開会し、正副委員長の互選を行いました。

その結果、
委員長 高野 毅委員
副委員長 横山美奈委員
を選任しました。

予算特別委員会の審査経過

本特別委員会は、3月8日、9日に総務及び教育民生の各常任委員会の所管事務を分担した分科会で詳細な審査を行い、11日には市長、副市長、教育長及び関係職員が出席し、総括質疑を行いました。

質疑は会派ごとに、議員1人当たり15分の持ち時間で、全会計全般について行われました。

質疑終了後、一般会計予算案について、岩室年治委員ほか1名から、下水道事業特別会計予算案について、岩室年治委員ほか1名から各々修正案が提出され、提案者から修正の趣旨説明が行われました。

質疑はなく、意見・討論を省略し、採決を行いました。

表決の結果、一般会計予算案について岩室年治委員ほか1名から提出された修正案は、賛成少数で否決とし、横山美奈委員ほか8名から提出された修正案は、賛成多数で可決され、修正可決した部分

を除く原案は賛成多数で可決しました。下水道事業特別会計予算案の修正案は、賛成少数で否決とし、原案は賛成多数で可決し、残りの3特別会計予算案は、全員賛成で可決しました。

当初予算案に対する本会議での討論

3月22日の本会議において行われた当初予算案に対する賛成・反対の意見は、概ね次のようなものでした。

▼一般会計予算の修正案及び下水道事業特別会計予算の修正案並びに国民健康保険事業特別会計予算及び後期高齢者医療事業特別会計予算及び介護保険事業特別会計予算に賛成する立場

一般会計予算、事務事業総点検事業は、平成27年度から事業化されたものであるが、27年度の結果から、事業の目的や内容について市民の理解が十分でなく、期待すべき効果が得られていない。市民に大きな負担を伴うものでもあり、28年度の実施は見合わせ、再考すべきである。次に、地域自治システム推進事業は、

平成28年度当初予算額

（単位：千円）

会 計 別	平成28年度	平成27年度	比 較	伸 率
一 般 会 計	19,693,684	18,260,000	1,433,684	7.9%
特 別 会 計	16,717,400	16,272,800	444,600	2.7%
国民健康保険事業	7,613,300	7,673,200	△ 59,900	△0.8%
後期高齢者医療事業	1,124,500	1,088,700	35,800	3.3%
介護保険事業	6,441,700	6,019,600	422,100	7.0%
下 水 道 事 業	1,537,900	1,491,300	46,600	3.1%
合 計	36,411,084	34,532,800	1,878,284	5.4%



修正案可決により修正(減額) された事業

(単位：千円)

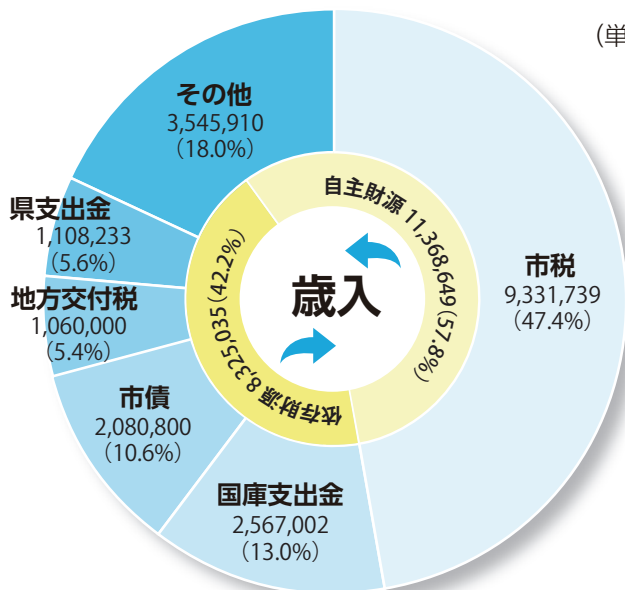
事業名	金額
計画調査費 (事務事業総点検事業)	296
地域自治システム 推進経費 (地域自治システム推進事業)	3,020
合 計	3,316

各地域の住民自治協議会の進捗状況に格差が生じており、市民の中でも協議会の受け止め方が必ずしも一致していない。具体の事業を進める前に制度設計の見直しを行い、この間の取り組みを再検証すべきである。次に、公園内有料運動施設運営事業の野球場グラウンドの砂補充は、現状でも練習に支障がないことから、厳しい財政状況を鑑み急ぐ必要はないと判断する。次に、池子の森自然公園整備事業の公園内外部トイレ兼現場管理事務所は、トイレ数が男女それぞれ3基と少なく、上下水道敷設経費に約1500万円もかかる。場所、施設規模や構造について再検討すべきである。池子の共同使用に当たり、今回示された整備総額は8億円を超えるなど、市

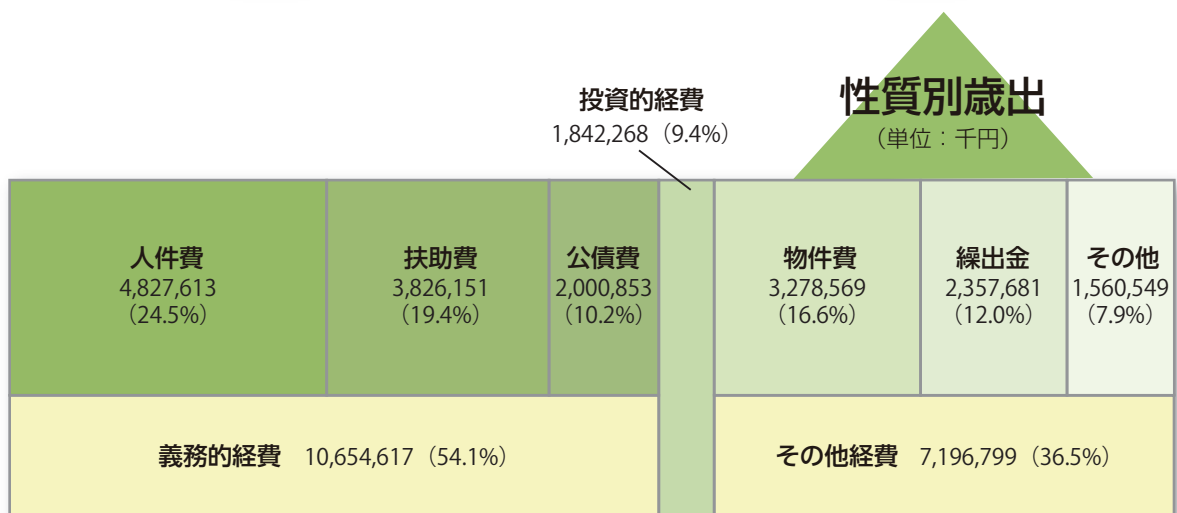
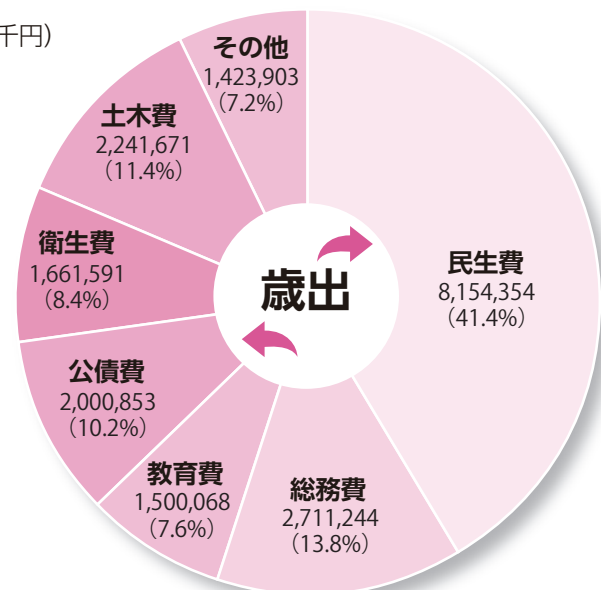
平成28年度 一般会計予算 196億9368万4千円

下の円グラフは、歳出の中身を民生費、総務費、教育費など行政目的別に分類したもので、一番下の帯グラフは、義務的経費(人件費、扶助費、公債費)投資的経費、その他経費のように性質別に分類したものです。

の財政を圧迫している。今後の整備は必要最小限にとどめ、29年度以降の整備と改修は、全体計画の中で再検討すべきである。また、下水道事業特別会計の公営企業会計移行準備事務費は、企業会計への移行により市民の負担増となることから反対する。



(単位：千円)



行財政改革への取組は必須！ 今後の選択と集中を問う！！

自民党逗子市議団 桐ヶ谷 一孝 議員

10年で2番目の大規模予算編成を問う

問 一般会計は規模や伸び率が過去10年で2番目に大きい。市長の具体的な取組等を伺いたい。

市長 財政調整基金の残額が3億1千万円強での厳しい財政運営である。民間委託等のロードマップをはじめ具体的な取組を進めてきた。受益者負担の適正化や組織のスリム化、業務の効率化により人件費を削減しなければ

ば安定した財政基盤は難しい。

逗子海岸再生・活性化への取組を問う

問 逗子海岸ファミリ

ビーチ再生・活性化とあるが、まだ道半ばということと理解してよいのか。

市長 昨年は、安全確保に加え、活性化に向けた様々な試行を実施した。平成28年度は、条例を堅持し、規則や運営ルールの中で市民と合意形成を図りながら、安全で快適な、かつ活性化というものも目指していきたい。

地域包括ケアシステム構築について問う

問 高齢化が進み、核家族化の進行や共働き世帯の増加など世帯構造が変化する中、介護等を理由に年間9万3千人もの方々が離職をしている。どのように考えるか。

市長 地域包括ケアシステムの構築により、高齢者の自立した生活をバックアップし、また地域が高齢者の生活を支えることで、当然、介護による離職防止につながるものと考ええる。

ゼロ・ウェイスト社会構築の取組を問う

問 昨年10月から実施された家庭ごみの有料化による減量の効果、キエーロの普及促進、広域共同処理によるゼロ・ウェイスト社会の構築に向けての考えを伺う。

市長 商工会の協力による指定袋の販売体制で有料化がスムーズに導入され、燃やすごみの3割減量が達成できた。キエーロは、年間4〜500台が普及した。自治体連携によるごみの共同処理によって更に減量化、資源化が進むと考える。

※この他に、地方創生加速化交付金、池子の森全面返還についての質問がありました。

過去最大の予算規模 厳しい財政状況を打破せよ！

市政クラブ 匂坂 祐二 議員

行財政改革は待ったなし！

問 厳しい財政状況を克服するための方策について、考えを伺いたい。

市長 財政調整基金からの繰入れが今年4億6500万円で、例年になく多くの繰入れをしなければ予算が組めない状況だった。平成27年度末の残高見込みが7億8212万円余であり、かなり厳しい。コスト削減、民間委託推進、受益者負担の適正化に取り組む必要がある。

池子の森自然公園 緑地エリアオープン

問 池子の森自然公園緑地エリアの今後の整備スケジュールと市民活用について伺いたい。

市長 平成28年度は、トイレ兼現場管理事務所、久木側入口の整備を行い、平成29年度以降は、文化財の収蔵展示施設を整備していく。市民が使う施設は、市民参加の手続きが重要である。

環境都市部長 市民活用については、学識者を含めた専門家の意見を踏ま

え適切な利用について検討していきたい。

安全で快適なファミリビーチへ

問 平成28年度から海の家営業時間が土日休日等に午後8時まで時間延長となるが、事業者や来場者への対応等を伺う。

市長 警備員を配置してしっかりと注意する。事前の周知を徹底する。海岸組合とは営業時間の終了時刻や音量が大きくないか等、海の家として守るべきルールのチェックリストを作り、警備員等がチェックし注意を促す仕組みを作りたい。



池子の森自然公園
オープンした緑地エリア



(株)パブリックサービスが今後の 行財政改革の鍵を握る！

展望 逗子 毛呂 武史 議員

財政健全化条例策定 で歳出にフタを

問 施政方針の最重要課題に行財政改革を挙げている理由と方策は。

市長 財政調整基金の残高見込みが3億1000万円、相当引き締めないと平成29年度は余力がなく、大変厳しい実態である。長期起債残高を減らす努力と指定管理委託や時間外勤務手当の削減、機構改革による組織のスリム化をおこなう。ごみの共同処理など効率的処理で財政負担を軽減し市民に還元する取り組みをしなければならない。

生徒の学習履歴活用が今後の教育の要！

問 個に応じた的確な教育指導とは。

教育長 校務支援システムを使って学校の教職員が子どもに向き合う時間を確保する体制を作る。基礎学力向上でいえば、子どもたちの学習のための学習指導要綱があっても自分のペースや学習方式、理解度など、それぞれの子の特性を教員が次々に引き継いでいくことである。教員の若年化や力量形成に現実対応していきたい。

シティプロモーション戦略は中味が大事

問 生産年齢人口を本市に呼び込むためにはターゲットを絞る必要がある。何を情報発信するのか。

市長 逗子海岸は日本一厳しい条例で知名度を上

池子の森整備の財政負担は重い

問 池子の森自然公園整備事業の約4割の4億4000万円が市の単独費用で市の負担は重い。返還に向け、来訪者への池子の歴史の周知と返還への道程等をどう示していくのか。

市長 池子の問題も30数年たつた。数年前にパンフレットを発行し全戸配布もした。池子の歴史を公園に訪れた人に知ってもらう取組をしていく。返還に向けては、池子接収地返還促進市民協議会と連携し、粘り強く国、米軍に要請していく。



池子の森自然公園
土・日・休日開園の緑地エリア

持続可能な自治体へ！ 28年度市政運営について問う

公明党 田中 英一郎 議員

地域包括ケア地域医療の充実が必須

問 4月に3地域包括支援センターを統括する基幹型包括支援センターが開設される。①職員体制②業務役割③重要な医療体制への方針を伺う。

市長 ①常勤職3職種、保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員を配置

②地域のセンター間の相互調整、後方支援、人材育成、地域課題の把握とケア推進体制の整備、高齢者虐待や処遇困難ケース対応等③ケアシステムは、医療・介護の連携も

大変重要な要素として繰り込まれている。

逗子市の支援教育一層の推進を求める

問 平成28年度にこたば・きこえの教室を開設するが、児童生徒の予定人数と長期欠席の子どもたちへの取組を伺う。

教育部長 35名で、各学校からの報告書により長期欠席児童生徒の状況を把握し、各学校の教育相談コーディネーターと連絡を取る。担当指導主事等が対応し、個々の子どもに応じた支援を行う。

災害時の緊急輸送路の確保は最重要課題

問 大規模災害時の緊急輸送道路の確保は重要である。建物の倒壊のほか道路陥没の対策も必要である。道路面下の空洞化の調査について伺う。

市長 道路関連の調査は、国庫補助を活用してトンネル道路等の調査を行っているが、空洞化調査まで視野に入っていない。今後の課題としたい。

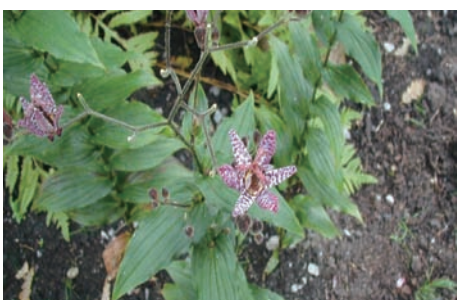
市民自治の制度確立は時間が必要では

問 小学校区をエリアとし、地域の問題を各自治

会、町内会、活動団体が意見交換や情報共有を図ることは重要である。市の住民自治協議会に対する現状認識を伺う。

市長 まだ具体の成果が得られる状況には至っていないが、自治会等が地域の問題解決に向けて協議する場が設けられたことは意義がある。今後、協議会の運営が軌道に乗ることを期待している。

※この他に、人口減少と少子高齢化を乗り越える持続可能な社会を実現する逗子モデルの構築、池子の森についての質問がありました。



市の花 ほととぎす

作業員詰所に8千万円!? 到底市民の理解は得られない

日本共産党逗子市議会議員 橋爪 明子

池子の森自然公園の整備で過大な負担増

問 池子の森自然公園の

整備費は、平成27年度補正予算と28年度当初予算の合計で、1億3799万円1000円、その中に約8000万円の外部トイレ兼現場事務所の整備もある。公園整備は将来を見通し、財政負担を考慮すべきではないか。

市長 外部トイレは、バリアフリー化した多機能トイレで必要なものである。今後、適正な規模と機能と財源の余力により公園整備の検討を進めていく。

指定管理メリット無 図書館の丸投に反対

問 図書館の指定管理者

制度の再提案に当たり、なぜパブリックコメントや市民説明会を実施しなかったのか。また、制度導入後、市民からの苦

情、要望などに対して迅速な対応がとれるのか。

市長 市民参加条例上、パブリックコメント等は適用外であるので、市民参加手続は経っていない。教育長 教育委員会の内部に図書館担当職員を置き、図書館との連携を密にしていこう。

トンネル工事期間中 周辺道路渋滞対策を

問 神武寺トンネル拡幅

工事期間中、道路の渋滞が予想されるが、どのような渋滞緩和策を実施するのか。工事期間中は車の移動を控えるように、米軍にも協力要請をすべきではないか。

環境都市部長 新設のう回路がつかれないので、時間に余裕を持つなどの周知看板を設置するが、更に検討を進めていく。経営企画部長 米軍に對

しても公共交通機関を利用するなど、協力要請をしていく。

地域支援システムは 市の責任で取組みを

問 地域包括ケアシステ

ムのコーディネート業務の一部を社会福祉協議会が担うようだが、市全域を対象としており、市が行うべきではないか。市長 社会福祉協議会は様々な取組みを行っており、コーディネート業務を担うことで更に強化できる。市は地域包括ケアシステムを総括し構築する責任があり、システム全体をまとめていく。



神武寺トンネル、拡幅工事へ

行革・人事管理の徹底を

維新クラブ 高谷 清彦 議員

法律相談を外部委託 せず、有資格職員に

問 市民法律相談事業

は、横浜弁護士会から派遣された弁護士が担当しているが、弁護士資格を有する職員が行うよう見直しをしたらどうか。総務部長 弁護士資格を有する職員は、市が関わる訴訟事務、代理人としての職務、条例・規則等の例規審査等の事務を担当しており、市民からの法律相談は対象外として

いる。個別の法律相談に

応じることにより、業務

量が増え、また、法律上

禁止されている訴訟の双

方代理に当たる恐れがあ

るなどの理由により、見

直しは考えていない。

葉山とごみ処理連携
でコストカットを

問 約2000万円のし

尿処理費用に対し利用者
の手数料が約100万円

であり、受益者負担の観点から直ちに是正すべきでないか。また、焼却灰

の処理費用は年間約1億2000万円になるが、葉山町とのごみ処理連携の際に葉山町の契約先で

ある草津町に処理を依頼し、最終処分場費を軽減してはどうか。市長 し尿処理コストに

比べ手数料が大変低い。

他市の状況を参考にし

て、適切に対応していく。

環境都市部長 現在の溶

融固化処理よりも埋め立

ての方が費用は安い

が、受入れ先の判断もある

ので、慎重に検討を進める。

急げ！災害時の物資 供給協定

問 災害時の民間との災

害協定があまり進捗しない
ようだが、平成28年度
はどのような方針で進め
ていくのか。また、蓄電
池設備予算が来年度、計

上されているが、避難所となる学校に設置する予定はないのか。

市長 平成27年度に情報提供に関する協定、災害時の遺体搬送や飲料水等の優先供給に関する協定、あるいは津波避難ビルに関する協定を民間と結んできた。今後、様々な場面で協力をいただく事業者と協議をし、協定の締結に結び付けていく。学校への蓄電池設備の設置は、コストの面も含めて難しいと考える。

※この他に3つのプロジェクトについての質問がありました。



青い海と空とみどりと

人口減少に対処する「基盤整備」を！オール逗子で！

あしたの逗子 松本 寛 議員

財政見通しから、逗子に10年後は無い!?

問 27年度予算で歳出の一律5%削減を行った。しかし、この度の財政見通しでは財政の健全化どころか、政府の政策により人口が推移したとしても、逗子に10年後は無いとの結果に驚かした。28年度予算で再度の一律削減を行わない理由とは何か。

市長は、逗子の未来がこの数年の市政運営にかかっていると言ったではないか。

環境都市部長 実施計画期間（8年）内での策定を目指しており、詳細な内容は示せない。

池子の森に7億8000万円!?

問 一時使用でしかない40ha公園整備に約7、8億円、年間の維持管理に5500万円前後と、ばく大な投資となる。しかも、これらは公園のインフラ整備に留まっている。今後、民間資源の登用も視野に、森の魅力の最大化を図ると同時に、「独立採算」を見込む機能を公園に確保すべきではないか。

市長 2年連続の削減は事務執行や施設運営への影響が大と判断し、事業一件ごとの審査でコスト圧縮を図った。

生き残りをかけたブランドデザインを

問 人口問題に対し、都市計画上の解決を示すのが都市計画マスタープランである。しかし、そこへ充当する予算はおろか、事業名すら確定しないとはどういうことか。

環境都市部長 自然環境に極力手を加えない方針であり、独立採算を見込む機能は検討していない。

市長 自然環境を守り活用する運営ノウハウなど建設的な提案はしっかりと受け止めやっていきたい。



スウェーデン世界遺産「森の墓地」公営の樹木葬

地域と議会と市、堅固な協働の姿を

問 市が通知等により、住民自治協議会の人事権や議決権に介入したり、議員の活動や権能に触れるなど協働に反する行為だ。オール逗子にて人口問題に立ち向かうことを改めて確認したい。

市長 議員には、住民自治協議会が円滑に運営され、地域の発展のため機能するようサポートし、見守っていただきたい。

市長 議員には、住民自治協議会が円滑に運営され、地域の発展のため機能するようサポートし、見守っていただきたい。

スマートフォン、タブレットで本会議の様子をご覧いただくことができます。

本会議の様子をライブで、パソコンからご覧いただくことができます。

平成28年6月開催の第2回定例会からは、スマートフォンやタブレットでもご覧いただくことができるようになりました。

「ライブ映像」は、本会議開始から終了までの議場の様子を即座にご覧いただくことができます。また、ライブ放映終了後7日ほど経過してから、「録画映像」として見ることもできます。

ネットは

逗子市議会中継

このQRコードからも、簡単にアクセスできます。ぜひ、ご覧ください。



議会インターネット中継QRコード

検索



市議会ホームページ
のご案内

本市議会では、市民の皆さんに正確な情報を迅速にお伝えするため、ホームページで様々な情報を発信しています。

ホームページのトップページからいろいろなメニューを選択することができます。今回は、掲載している主なものをご紹介いたします。

【市議会議員名簿等】議員の50音順・顔写真入名簿をはじめ各種名簿がご覧になれます。

【会議日程】定例会及び委員会の各種情報（日程、質問項目等）がご覧になれます。

【ご案内】請願・陳情の提出方法、議会傍聴の手続きを掲載しています。

【議会だより】最近のバックナンバーが閲覧できます。

【本会議インターネット中継】ライブ中継（本会議のみ）及び録画映像（平成20年第3回定例会以降の本会議）をご覧になれます。

【会議録検索】昭和58年以降の本会議録及び各委員会等の記録が検索できます。

この他に、議長交際費、政務活動費などの状況も掲載しています。

※本会議インターネット中継、会議録検索は、右フレーム内のリンクからご覧ください。

今定例会で可決した決議を関係機関に送付しました

フェアトレードの理念に関する決議

逗子市は、1974年に「青い海とみどり豊かな平和都市」との平和都市宣言、2015年に新たな総合計画を策定し「世界とつながり、平和に貢献するまち」を表明し、世界とつながる平和を目指すまちづくりを目指している。

フェアトレードとは、開発途上国の農家や小規模生産者や女性など立場の弱い人々の自立を、買物を通して支援する国際協力であり、開発途上国の生産者や労働者の生活改善と自立を目指すものである。その理念は、国際貢献や人権の尊重に資する平和活動でもある。

日本では、近年、フェアトレードについての認知度が上がってきたものの欧米諸国などと比較すると依然として低い状況にあると言われており、より一層広く理解される必要がある。

よって、逗子市議会は、ここにフェアトレードの理念についての理解がより一層広がることを望むとともに、フェアトレードの理念を支持することを表明するものである。

以上のとおり決議する。

平成28年3月22日

逗子市議会

第1回定例会の議案等の賛否状況一覧

会 派 名		自民党 逗子市議団						市政クラブ			公明党		日本 共産党		維新 クラブ		あしたの 逗子		展 望 逗 子	
件 名	付託 委員会	議決 結果	眞下 政次	丸山 治章	八木野 太郎	桐ヶ谷 一孝	菊池 俊一	長島 有里	匂坂 祐二	高野 毅	田幡 智子	田中英 一郎	岩室 年治	橋爪 明子	加藤 秀子	高谷 清彦	松本 寛	横山 美奈	根本 祥子	毛呂 武史
市長提出議案等																				
専決処分の承認について [平成27年度逗子市一般会計補正予算(第7号)]	一	承認	一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市道の廃止について	総	可決	一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市道の認定について	総	可決	一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
工事請負契約の締結について [(仮称)療育・教育の総合センター改修工事]	一	可決	一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
工事請負契約の締結について [沼間5号神武寺トンネル拡幅工事]	総	可決	一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
訴訟上の和解について	一	可決	一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
逗葉地域医療センターの指定管理者の指定について	教	可決	一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
逗子市職員の退職管理に関する条例の制定について	総	可決	一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
逗子市立図書館条例の全部改正について	教	否決	一	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	○	×	○
行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整理について	一	可決	一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
※ 付託委員会:総…総務常任委員会 教…教育民生常任委員会 予…予算特別委員会 一…委員会付託を省略 ※ 賛否状況:○…賛成 ×…反対 退…退席 ※ 眞下議長は、採決に加わらない。 ※ 日本共産党:日本共産党逗子市議会議員団の略																				

第1回定例会の議案等の賛否状況一覧

会 派 名			自民党 逗子市議団				市政クラブ		公明党		日本 共産党		維新 クラブ		あしたの 逗子		展 望 逗子				
件	名	付託委員会	議決結果	眞下政次	丸山治章	八木野太郎	桐ヶ谷一孝	菊池俊一	長島有里	匂坂祐二	高野 毅	田 幡 智子	田中英一郎	岩室年治	橋爪明子	加藤秀子	高谷清彦	松本 寛	横山美奈	根本祥子	毛呂武史
市長提出議案等																					
地方公務員法及び地方独立行政法人法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理について		—	可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
逗子市住民投票条例の一部改正について		総	可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
逗子市職員定数条例の一部改正について		総	可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○
逗子市職員給与条例及び逗子市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正について		総	可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×
逗子市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正について		—	可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
逗子市小児の医療費の助成に関する条例の一部改正について		—	可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
逗子市廃棄物の減量化、資源化及び適正処理に関する条例の一部改正について		総	可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
逗子市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について		—	可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
逗子市火災予防条例の一部改正について		総	可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度逗子市一般会計補正予算（第8号）		総 教	可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度逗子市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）		教	可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度逗子市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）		教	可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度逗子市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）		教	可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度逗子市下水道事業特別会計補正予算（第1号）		総	可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度逗子市一般会計予算〔岩室年治議員ほか1名提出修正案〕			否決	—	×	×	退	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×
平成28年度逗子市一般会計予算〔予算特別委員会修正案〕		予	可決	—	○	○	退	○	×	×	×	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○
平成28年度逗子市一般会計予算〔修正可決部分を除く原案〕			可決	—	○	○	退	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○
平成28年度逗子市国民健康保険事業特別会計予算		予	可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度逗子市後期高齢者医療事業特別会計予算		予	可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度逗子市介護保険事業特別会計予算		予	可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度逗子市下水道事業特別会計予算〔修正案〕		予	否決	—	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×
平成28年度逗子市下水道事業特別会計予算〔原案〕			可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○
平成27年度逗子市一般会計補正予算（第9号）		総	可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度逗子市一般会計補正予算（第10号）		総	可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公平委員会委員の選任について		—	同意	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
固定資産評価審査委員会委員の選任について		—	同意	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
情報公開審査委員の委嘱について		—	同意	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
個人情報保護委員の委嘱について		—	同意	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人権擁護委員の推薦について（三宅譲氏）		— 異議ない 旨答申	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人権擁護委員の推薦について（大竹ひろ子氏）		— 異議ない 旨答申	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案等																					
逗子市路上喫煙等の防止に関する条例の制定について		—	可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
フェアトレードの理念に関する決議		—	可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
※ 付託委員会:総…総務常任委員会 教…教育民生常任委員会 予…予算特別委員会 一…委員会付託を省略																					
※ 賛否状況:○…賛成 ×…反対 退…退席 ※ 眞下議長は、採決に加わらない。																					
※ 日本共産党:日本共産党逗子市議会議員団の略																					

第1回臨時会 4月12日

議長に菊池俊一氏 副議長に田中英一郎氏

平成28年市議会第1回臨時会は、4月12日の1日間の会期で開会しました。この臨時会では、専決処分の承認2議案の審議が行われ、いずれも承認されました。人事案件として、監査委員（議員選出委員）の選任が同意可決されました。また、眞下政次議長及び加藤秀子副議長の辞職により正副議長の選挙が行われ、議長に菊池俊一議員が、副議長に田中英一郎議員が選出されました。この他に、議会の役職改選として、常任委員会及び議会運営委員会の委員の選任、基地対策特別委員会の委員の辞任・選任などを行い、閉会しました。

4月12日、本会議において正副議長の選挙が行われました。選挙の結果、菊池俊一議員〔自民党返子市議団〕が第61



菊池俊一議長

議会運営の各委員長、予算特別・決算特別の各副委員長、総合計画・都市計画の各審議会委員を歴任。



田中英一郎副議長

代議長に、田中英一郎議員〔公明党〕が第65代副議長に選出され、同日付けで就任しました。

菊池俊一議長の議員略歴

平成14年初当選以来4期目。副議長、監査委員（議員選出）、総務常任・教育民生常任・基地対策特別・予算特別・

田中英一郎副議長の議員略歴
平成18年初当選以来3期目。監査委員（議員選出）、総務常任・予算特別・議会報編集の各委員長、総務常任・教育民生常任・基地対策特別・議会報編集・議会運営の各副委員長、都市計画審議会委員を歴任。



松本寛監査委員

4月12日、議員選出の監査委員の選任についての議案が提出され、同意されました。
▼監査委員の選任について…
同意「新任」（全員賛成）
氏名 松本寛氏

松本寛議員の議員略歴
平成22年初当選以来2期目。議会報編集委員長、総務常任・

監査委員（議員選出委員） 松本寛氏を選任

基地対策特別の各副委員長、都市計画審議会委員を歴任。
※地方自治法第196条第1項 監査委員は、（中略）識見を有する者及び議員のうちから、これを選任する。

議案の審議結果

▼専決処分の承認について…承認（全員賛成）

市税条例の一部を改正する条例は、地方税法等の一部を改正する等の法律が平成28年3月31日に公布されたことに伴い、特定の償却資産に係る

市議会第1回臨時会日程概要

4月 8日 議会運営委員会（議事日程等協議）
12日 本会議（第1日）会期を4月12日までの1日間と決定、議案の採決、議会運営委員の辞任・選任、議長の辞職・選挙、副議長の辞職・選挙、常任・議会運営の各委員の選任、基地対策特別委員の辞任・選任
全員協議会（議会運営委員会決定事項報告、市長報告）
議会運営委員会（追加案件協議）

固定資産税の課税標準の特例措置の割合等の改正について緊急を要し専決処分を行ったため、議会の承認を求めるものです。

▼専決処分の承認について…承認（全員賛成）

行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の一部を改正する条例は、地方税法等の一部を改正する等の法律が平成28年3月31日に公布されたことに伴い、改正後の返子市固定資産評価審査委員会条例の改正について緊急を要し専決処分を行ったため、議会の承認を求めるものです。

各委員会の委員

4月12日、本会議で2常任委員会、議会運営委員会の各委員の選任及び基地対策特別委員会委員の辞任・選任を行い、別途、議会報編集委員会委員及び議会選出の都市計画審議会委員を選出し、各委員会の正副委員長を選出しました。

※各委員会の委員構成は15面を参照してください。

各委員の構成決まる

教育民生常任委員会（9人）

氏 名	会 派 名
◎高野 毅	市政クラブ
○桐ヶ谷一孝	自民党
根本 祥子	展望逗子
橋爪 明子	日本共産党
加藤 秀子	維新クラブ
横山 美奈	あしたの逗子
田中 英一郎	公明党
匂坂 祐二	市政クラブ
丸山 治章	自民党

福祉部及び教育委員会の事務に関する調査、議案・陳情等の審査を行います。

総務常任委員会（８人）

氏 名	会 派 名
◎岩室 年治	日本共産党
○高谷 清彦	維新クラブ
毛呂 武史	展望逗子
松本 寛	あしたの逗子
田幡 智子	公明党
長島 有里	市政クラブ
眞下 政次	自民党
八木野太郎	自民党

秘書広報課、経営企画部、総務部、市民協働部、環境都市部、消防本部、選挙管理委員会、監査委員及び他の委員会に属さない所管の事務に関する調査、議案・陳情等の審査を行います。

凡例

○委員長
○副委員長
自民党〓自民党逗子市議団
日本共産党〓日本共産党逗子市議会議員団
※議長は常任委員会に属さない。

議会報編集委員会 (8人)

氏 名	会 派 名
◎田幡 智子	公明党
○横山 美奈	あしたの逗子
根本 祥子	展望逗子
岩室 年治	日本共産党
高谷 清彦	維新クラブ
匂坂 祐二	市政クラブ
八木野太郎	自民党
桐ヶ谷一孝	自民党

議会の広報紙「ずし市議会だより」を編集し、発行します。

議会運営委員会（9人）

氏 名	会 派 名
◎勾坂 祐二	市政クラブ
○八木野太郎	自民党
根本 祥子	展望逗子
橋爪 明子	日本共産党
加藤 秀子	維新クラブ
松本 寛	あしたの逗子
田幡 智子	公明党
高野 毅	市政クラブ
丸山 治章	自民党

定例会等の日程、議会の運営、議会会議規則・委員会条例等及び議長から諮問された事項に関する協議、議案・陳情等の審査を行います。

基地対策特別委員会（9人）

氏 名	会 派 名
◎丸山 治章	自民党
○根本 祥子	展望逗子
岩室 年治	日本共産党
加藤 秀子	維新クラブ
松本 寛	あしたの逗子
田中英一郎	公明党
長島 有里	市政クラブ
八木野太郎	自民党
桐ヶ谷一孝	自民党

池子接收地返還及び池子米軍家族住宅に関する調査、陳情等の審査を行います。

第1回臨時会の議案の賛否状況一覧

会 派 名		自民党 逗子市議団				市政クラブ		公明党		日本 共産党		維新 クラブ		あしたの 逗子		展 望 逗子						
件	名	付託 委員会	議決 結果	眞下 政次	丸山 治章	八木野 太郎	桐ヶ谷一 孝	菊池俊一	長島有 里	勾坂祐二	高野 毅	田幡智子	田中英一郎	岩室年治	橋爪明子	加藤秀子	高谷清彦	松本寛	横山美奈	根本祥子	毛呂武史	
市長提出議案																						
専決処分の承認について[逗子市市税条例の一部を改正する条例]		一	承認	一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	＼	○	○
専決処分の承認について[行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の一部を改正する条例]		一	承認	一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	＼	○	○
監査委員の選任について		一	同意	○	○	○	○	一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	除	＼	○	○
※ 付託委員会：一…委員会付託を省略 ※ 賛否状況：○…賛成 ×…反対 ＼…横山議員欠席のため表決せず。 除…除斥(地方自治法第117条の規定により、自己に関する議事には参加できない。) ※ 議長は、採決に加わらない。 ※ 日本共産党：日本共産党逗子市議会議員団の略																						

歩行喫煙防止条例制定に係る調査会報告

市議会では、歩行喫煙（歩きながらの喫煙）による、通行人へのやけど等の被害や、受動喫煙による健康被害、ポイ捨て等を防止することにより、市民等の安心・安全と健康な生活の確保、さらにまちの美観を保全するため、各会派から選出された7人の議員で構成する「歩行喫煙防止条例制定に係る調査会」を立ち上げ、検討を行ってきました。

調査会においては、委員による所管への聞き取り調査や、他市の状況調査、先進都市である鎌倉市への調査視察、また、市内各所において歩行喫煙等の実態調査を行い、議論を深めてきました。

この結果、過料（罰則）付条例を制定するためには、喫煙スペースの設置や指導員の配置などの経費が必要になることや現在「逗子市空き缶等及び吸い殻等の散乱並びに歩行中の喫煙防止等に関する啓発活動促進要綱」により行われている啓発活動については、歩行喫煙防止に関する啓発活動が不十分な状況であることから、今回は、路上喫煙等防止の啓発や指導を行うとする内容の条例を議員提案することとしました。今後は、条例制定後の状況を見ながら、必要があれば過料（罰則）について議論していくことになりました。



平成28年熊本地震災害義援金を受け付けております

日本赤十字社逗子市地区（地区長：平井竜一）では、次のとおり義援金を受け付けています。

＜受付場所＞

市役所1階8番窓口（社会福祉課）、逗子市福祉会館、逗子市高齢者センター、逗子市体験学習施設、逗子市立図書館、逗子市立体育館、逗子文化プラザホール、逗子文化プラザ市民交流センター、沼間小学校区コミュニティセンター、小坪小学校区コミュニティセンター

＜受付時間＞

各施設の開館時間内 ※但し、沼間小学校区及び小坪小学校区コミュニティセンターは17時まで

＜受付期間＞

平成28年6月30日（木）まで

皆さまの温かいご支援をよろしくお願いいたします。

なお、逗子市議会では、被災地における今後の復旧・復興にお役立ていただくため、義援金を送金いたしました。

義援金は九州市議会議長会を通じて被災地域の支援に使われます。

被災された皆様に心よりお見舞いを申し上げますとともに、一日も早く安心した生活に戻れますよう、心よりお祈り申し上げます。